

2021年度(令和3年度)  
学校関係者評価報告書

2023年(令和5年)3月10日

学校法人 中村学園  
国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

## 1. 学校関係者評価

### (1) 目的

- ①自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高めること。
- ②学生・卒業生、関係業界、専修学校団体・職能団体・専門分野別の関係団体、中学校・高等学校等、保護者・地域住民、所轄庁・自治体の関係部局など、専修学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ること。

### (2) 定義

学生・卒業生、関係業界、専修学校団体・関係団体、中学校・高等学校等、保護者・地域住民、所轄庁等の学校関係者などを、学校自らが選任し、構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価

### (3) 評価者

学校と直接関係のある学校外の者を評価者とする学校関係者評価委員会、評価を行う「学校関係者」を選任する。

### (4) 評価方法

当該年度の学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価することを基本とする。

#### 【ポイント】

- ・自己評価の結果の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点目標や自己評価の評価項目等が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取組が適切かどうか

### (5) 評価期間

2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）

### (6) 評価結果

- ①評価結果や今後の改善方策等について取りまとめて公表する。
- ②自己評価の改善方策の検討において活用、次年度の重点目標の設定や具体的取組の改善を図る。

## 2. 学校関係者評価委員会

(1) 日 時：2023年2月22日（水） 13:00-15:00

(2) 場 所：国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校（学校法人中村学園）8号館ホテル実習室

(3) 参加者：学校関係者評価委員（及び学校事務局）

学校関係者評価委員会の構成

学校関係者評価委員 4名

（順不同 敬称略）

氏名	所属
横山 隆	株式会社千葉京成ホテル 京成ホテルミラマーレ 総支配人
今関 真治	千葉都市モノレール株式会社 総務部長
原田 正隆	千葉市民活動支援センター コーディネーター
小亀 さおり	Aqua Dream Project代表

欠席の委員2名には後日意見聴取を行う。

学校事務局 5名

氏名	所属
矢口 博士	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校 校長・本部長
檜崎 さやか	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校 広報室室長
大久保 昇	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校 ホテル科学科長
栞原 和希	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校 夜間部学科長 兼 エアライン科
河下 和浩	国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校 就職室

(4) 内 容：・学校関係者評価の目的

- ・自己評価に対する学校関係者評価
- ・意見交換

## 3. 評価

(1) 評価項目について、学校関係者評価委員が評価を行う。

評価：4：達成度80%以上、3：達成度60%以上、2：達成度30%以上、1：達成度30%未満

(2) 評価、意見、改善方策を記載する。

## 4. 評価項目

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献
- (11) 国際交流

## 5. 評価項目の達成と改善方策

### (1) 教育理念・目標

評価項目		評価	意見・コメント
1	理念 目的 育成人材像	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	将来構想の一つとしての学科展開に「アウトドア」を取り入れた理由について質問をいただいた。
2		教育目標、育成人材像は、専門分野に関連する業界等の人材ニーズに向けて方向づけられているか	
3		学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	
4	特色ある教育活動	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	
5	将来構想	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	

項目評価（平均） **3.4**

#### 【改善方策】

- ・新しい学科展開を行う学科について、広く周知していく。特に観光科については、「千葉」をしっかりと打ち出し、地域創生なども視野に入れ、コース運営を行っていく。

### (2) 学校運営

評価項目		評価	意見・コメント
1	運営方針	目的等に沿った運営方針が策定されているか	学生に対するコンプライアンス指導とはどのようなものなのか質問いただいた。 ・学内のコンプライアンスをより考えていく必要がある。 ・システムの効率化と人を介するコミュニケーションとのバランスも考える必要がある。
2	事業計画	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	
3	運営組織	運営組織は文書等において明確化され有効に機能しているか	
4		意思決定プロセスは整備され機能しているか	
5		人事、給与に関する規定等は整備されているか	
6	コンプライアンス	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	
7	情報公開	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	
8	情報システム	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	

項目評価（平均） **3.6**

#### 【改善方策】

- ・学生に対しての実習時のルール順守や社会倫理に沿った言動が取れるよう、適切な指導方法を確立する。また、学内における教職員研修なども検討する。

## (3)教育活動

評価項目		評価	意見・コメント
1	目標の設定	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	特になし。
2		教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	
3	教育方法評価等	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	
4		キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	
5		関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラム作成・見直し等が行われているか	
6		関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	
7		授業評価の実施・評価体制はあるか	
8		職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	
9	成績評価単位認定等	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	
10	免許資格取得の指導体制	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	
11	教員教員組織	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	
12		関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなど取組が行われているか	
13		関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	
14		職員の能力開発のための研修等が行われているか	

項目評価（平均） **3.0**

## 【改善方策】

- ・職員研修の一つの手法として、学園のスケールメリットを活かした他校の授業見学・授業提供を検討していく。

## (4)学修成果

評価項目		評価	意見・コメント
1	就職率	就職率の向上が図られているか	特になし。
2	資格・免許の取得率	資格取得率の向上が図られているか	
3	卒業生 在校生の 社会的評価	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	
4		卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	
5	評価目標	教育及び実習等を委託する場合、その目的、要望事項及びそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか	

項目評価（平均） **3.0**

## 【改善方策】

- ・学校の推奨検定・資格について、検定マップを作成。在学中にどのような検定にチャレンジしていくか考える機会を作っていく。
- ・卒業生把握の一步として在校中にクラス委員の選出、集まりやすい学校単位かつ卒業後比較的早い時期に会を設けるなどしていく。

## (5) 学生支援

評価項目		評価	意見・コメント	
1	就職等 進路	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3	多様な価値観を受け入れるための運営体制・施設などあるかという質問をいただいた。  ・「10：社会人ニーズ」に関する項目については、点数が低すぎるように思う。  ・留学生には是非働いていただきたい気持ちはあるが、ビザ等の関係で受入が出来ない状況がある。学校の中でもビザについての知識をより伝えていくとよい。
2	中途退学 への対応	退学率の低減が図られているか	3	
3	学生相談	学生相談に関する体制は整備されているか	4	
4		留学生に対する相談体制を整備しているか	4	
5	学生生活	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	
6		学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3	
7		課外活動に対する支援体制は行われているか	3	
8	保護者 との連携	保護者との連携体制を構築しているか	4	
9	卒業生 社会人	卒業生への支援体制はあるか	3	
10		社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2	
11	高校 との連携	高校・高等専修学校等との連携による キャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	

項目評価（平均） **3.3**

## 【改善方策】

- ・留学生のビザの種類やその違いなど、学内で学ぶ機会を設ける。

## (6) 教育環境

評価項目		評価	意見・コメント	
1	施設 設備等	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	防災訓練はどのように行っているのかご質問いただいた。
2		学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	3	
3	学外実習 インターン シップ等	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	3	
4	防災 安全管理	防災に対する体制を整備し、適切に運用しているか	3	
5		学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	2	

項目評価（平均） **2.8**

## 【改善方策】

- ・授業に必要な備品について、現在授業運営に支障の出る可能性のあるプロジェクターなどについてモニターへの変更を検討していく。

## (7) 学生の受け入れ募集

評価項目		評価	意見・コメント
1	学生募集活動	高等学校等、接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	・学校の魅力を広めるために、保護者の信用をより一層得る方法を考えていくのも良いと思う。
2		学生募集活動を適切、かつ、効果的に行っているか	
3		学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	
4	入学選考	入学選考基準を明確化し適切に運用しているか	
5	学納金	経費内容に対応した妥当な学納金であるか	
6		入学辞退者に対し、授業料等について適正な取り扱いをおこなっているか	

項目評価（平均） **3.5**

## 【改善方策】

- ・保護者等説明会資料や高校訪問資料に新しい業界情報を都度更新しお伝えしていくことで、業界の現状を正しく伝えていく。

## (8) 財務

評価項目		評価	意見・コメント
1	財務基盤	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	特になし。
2	予算 収支計画	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	
3		予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	
4	監査	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施しているか	
5	財務情報の公開	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	

項目評価（平均） **3.8**

## 【改善方策】

- ・コロナ禍で続く入学者の減少に対応すべく、教育の質を担保した上で、効率運営の意識を学内全体で持ちながら授業・学校運営を行っていく。

## (9) 法令等の遵守

評価項目		評価	意見・コメント
1	法令基準等の遵守	法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営行っているか	特になし。
2	個人情報保護	学校が所有する個人情報保護に関する対策がとられているか	
3	学校評価	自己評価の実施体制を整備し、問題点の改善を行っているか	
4		自己評価結果を公開しているか	

項目評価（平均） **3.5**

## 【改善方策】

- ・学校評価メンバーで発見した課題の学校全体に対する提起など、いかに学校評価の内容を学内に浸透させていくか具体的に検討する。

## (10) 社会貢献・地域貢献

評価項目		評価	意見・コメント
1	社会貢献 地域貢献	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッズハッピープロジェクトなどとても良い取り組みである。これは小学生が対象だが、早い段階で学校のファンを作り、中学→高校とステップアップしていけるとよいのでは。</li> <li>・公開講座など点数が低いが、上げるための取り組みとして、学校の持つ専門スキルをオンラインや外部派遣などの方法で提供することも検討できると感じる。</li> </ul>
2		地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	
3	ボランティア	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	

項目評価（平均） **3.0**

## 【改善方策】

- ・社会貢献の取り組みを検討するにあたり、ニーズの把握に努める。

## (11) 国際交流

評価項目		評価	意見・コメント
1	留学生 受け入れ	留学生の受け入れ・派遣について戦略をもって行っているか	特になし。
2		留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	
3	留学生 指導	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	
4		学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	

項目評価（平均） **3.3**

## 【改善方策】

- ・減少傾向の留学生の入学希望者対策として、高等教育機関を卒業予定の学生に対しても積極的にアプローチしていく。

## 7. 総評

学校評価について、学内の各部署からメンバーを選出し多角的に評価をできる体制を整えている。各項目に対して真摯に向き合い評価を進めており、少しずつ学内の目標値（ゴール）が定まり、それに向けた取り組みなど具体的な改善に向けての取り組みの一步を踏み出したと言える。学校評価が形骸化せず、自己評価・学校評価それぞれの改善方策をしっかりと学内に落とし込みを行い、取り組んでいける仕組みづくりを行えるようになるとより良い。